

議会運営委員会の概要

1 委員会正副委員長及び所属委員一覧について

- ・議事調査課長から、資料「委員会正副委員長及び所属委員一覧」により、1月28日に開かれた委員会において、総務常任委員会の副委員長に奥山誠治議員が選任された旨の報告があり、了承された。

2 2月定例会提出案件の概要について

- ・総務部長から、資料「令和8年2月定例会提出案件(予定)」により説明があり、了承された。

3 2月定例会の会期と日程(案)について

- ・議事調査課長から、資料「令和8年山形県議会2月定例会日程(案)」により説明があり、了承された。

4 2月定例会における代表質問、一般質問及び予算特別委員会質疑関係について

- ・議事調査課長から、資料「代表質問、一般質問及び予算特別委員会の質問・質疑者一覧表」により説明があり、発言通告及び質疑者に関する事務局への連絡は、2月20日(金)午後3時までとすることが了承された。

5 その他

(1) 県議会ギャラリーへの作品展示について

- ・政策調査室長から、資料「県議会ギャラリーへの作品展示について」により説明があり、了承された。

(2) 執行部からの報告事項について

① 職員の不祥事について

- ・総務部長から、資料「職員の不祥事について」による報告、県民に対しての謝罪及び不祥事防止に向けた取組に係る説明があり、了承された。

② 今冬の雪による被害状況等について

- ・防災くらし安心部長から、資料「今冬の雪による被害状況等について」により報告があり、了承された。

【発言概要、質疑等】

(伊藤委員) 災害救助法が適用される数日前、最上地域の議員同士で意見交換した際、状況が良くないのではないかと、県庁に伝えてはどうかということになり、ある議員が実際に県庁へ情報提供したところ、防災くらし安心部長自ら現地を確認したとの情報を得たようだが、部長が実際に現地を調査したのか。

⇒（防災くらし安心部長）1月下旬からの大雪により、2月2日までの間に最上管内全市町村で豪雪対策本部が設置され、最上総合支庁でも同本部を設置した。翌3日の定例部長会議で大雪による被害状況を情報共有する中で、支庁長から、新庄市が災害救助法を検討している旨の報告があったため、同日午後、直ちに新庄市へ赴き、現地確認を直接行ったところである。

（伊藤委員）4日に3市町村が災害救助法の適用となった際、ある市町村長から、私に対し、我が自治体は適用されていないがどうしたらいいかと相談があったので、総合支庁や県庁に要請した方がいいと答えたが、市町村からの要請に基づき対応したような形か。

⇒（防災くらし安心部長）県としては、4日午後一番で県の豪雪対策本部を設置した後に、災害救助法の適用を念頭に置き、豪雪対策本部を設置している全市町村に電話連絡し、県では災害救助法の適用を考えており、内閣府と調整を進めるので検討してほしい旨話をしたところである。その後、同日中に返事があったのが先行3市町村であり、最終的には、その翌日に残り8市町村も全て申請をしてきたことから、当時、豪雪対策本部を設置していた11市町村全てに災害救助法が適用されたところである。

（伊藤委員）要配慮者のための除雪など、財政的な支援も今後必要になってくると思うので、常任委員会でもしっかり議論したいと思うが、各市町村と連携しながら、適切に対応いただきたい。

6 次回議運開催日時

2月18日（水）午前10時

議 会 運 営 委 員 会 協 議 事 項

令和8年2月12日（木）

午前 10 時

- 1 委員会正副委員長及び所属委員一覧について
- 2 2月定例会提出案件の概要について
- 3 2月定例会の会期と日程（案）について
- 4 2月定例会における代表質問、一般質問及び予算特別委員会質疑関係について
- 5 その他
- 6 次回議運開催日時
2月18日（水）午前10時

委員会正副委員長及び所属委員一覧

令和8年2月12日現在（議席順による）

常任委員会

委員会名	正副委員長	所属委員名
総務 (8)	正 梶原宗明 副 奥山誠治	橋本彩子 吉村和武 木村忠三 森谷仙一郎 伊藤重成 田澤伸一
文教公安 (7)	正 伊藤香織 副 相田光照	梅津庸成 今野美奈子 矢吹栄修 高橋啓介 森田 廣
厚生環境 (7)	正 石川正志 副 五十嵐智洋	石川 涉 齋藤俊一郎 佐藤正胤 柴田正人 加賀正和
農林水産 (7)	正 相田日出夫 副 遠藤和典	佐藤 寿 松井 愛 阿部恭平 関 徹 能登淳一
商工労働観光 (7)	正 江口暢子 副 佐藤文一	鈴木 学 菊池文昭 高橋 淳 榎津博士 船山現人
建設 (7)	正 高橋弓嗣 副 阿部ひとみ	石塚 慶 青木彰榮 渋間佳寿美 小松伸也 (欠員1名)

議会運営委員会

委員会名	正副委員長	所属委員名
議会運営 (12)	正 渋間佳寿美 副 今野美奈子	齋藤俊一郎 阿部ひとみ 佐藤正胤 遠藤和典 梶原宗明 五十嵐智洋 吉村和武 森谷仙一郎 伊藤重成 船山現人

特別委員会

委員会名	正副委員長	所属委員名
予算 (41)	正 能登淳一 副 梅津庸成	議長・副議長を除く全議員 (欠員1名)
防災減災・災害に強い県土づくり対策 (9)	正 橋本彩子 副 石塚 慶	佐藤 寿 石川正志 高橋弓嗣 菊池文昭 柴田正人 矢吹栄修 木村忠三
子ども支援・若者定着対策 (9)	正 松井 愛 副 阿部恭平	伊藤香織 関 徹 江口暢子 佐藤文一 相田光照 高橋啓介 奥山誠治
再生可能エネルギー活用・地域経済活性化対策 (9)	正 鈴木 学 副 高橋 淳	石川 涉 梅津庸成 相田日出夫 青木彰榮 能登淳一 森田 廣 (欠員1名)

令和8年2月定例会提出案件（予定）

1 令和7年度案件

(1) 予 算 案 件	16件
うち一般会計補正予算	補正総額 $\Delta 30,717$ 百万円
	補正後累計 $719,309$ 百万円
(2) 条 例 案 件	2件
(3) 費 用 負 担 案 件	5件
(4) 契 約 案 件	1件
(5) 指定管理者の指定案件	2件
(6) 専 決 処 分 案 件	1件
(7) 人 事 案 件	1件
合 計	28件

2 令和8年度案件

(1) 予 算 案 件	17件
うち一般会計当初予算	総額 $700,284$ 百万円
(2) 条 例 案 件	18件
(3) 契 約 案 件	1件
(4) そ の 他 案 件	1件
合 計	37件

代表質問、一般質問及び予算特別委員会の質問・質疑者一覧表

(令和8年2月定例会)

代表質問

月 日	質 問 者	質問時間 (答弁含み)
2月26日(木)	(自由民主党) 議員	80分以内
	(県政クラブ) 議員	60分以内

一般質問

月 日	質 問 者	質問時間 (答弁含み)
2月27日(金)	(自由民主党) 議員	60分以内
	(県政クラブ) 議員	60分以内
	(自由民主党) 議員	60分以内
3月2日(月)	(自由民主党) 議員	60分以内
	(県政クラブ) 議員	60分以内
	(自由民主党) 議員	60分以内

予算特別委員会質疑

月 日	質 疑 者	質疑時間 (答弁含み)
3月4日(水)	(自由民主党) 委員	60分以内
	(県政クラブ) 委員	60分以内
	(自由民主党) 委員	60分以内
3月5日(木)	(自由民主党) 委員	60分以内
	(県政クラブ) 委員	60分以内
	(自由民主党) 委員	60分以内
3月6日(金)	(県政クラブ) 委員	60分以内
	(自由民主党) 委員	60分以内

【発言通告及び質疑者連絡日】 2月20日(金) 午後3時

県議会ギャラリーへの作品展示について

1 展示期間

令和8年2月18日（水）～3月18日（水）（土日祝日を除く。）

2 展示場所

議会棟1階ロビー

3 展示者

県立山形東高等学校

4 展示内容

同校の2年次生が「山東探究塾」で取り組んだ研究成果（日本の英語教育の考察、乳酸菌の耐酸性についてなど）

※山東探究塾

将来、地域や国内外の課題を解決できる資質・能力の育成を目指し、地域の機関・人材と協働しながら、生徒の主体性を重視する課題研究・探究活動を実施

職員の不祥事について

1 休暇の虚偽申請及び欠勤事案に係る処分

(1) 被処分者

【当事者】	庄内総合支庁	一般級職員	(20歳代・男)	免職
【管理監督者】	産業労働部	補佐級職員	(60歳代・男)	文書訓告
	庄内総合支庁	課長級職員	(50歳代・男)	厳重注意

(2) 事案の概要

令和6年度以降、自身の体調不良のほか、複数の親族の看護や死亡等を偽り、医師の診断書を偽造して提出するなどして、虚偽の申請を常習的に繰り返し、「私傷病休暇」や「家族看護休暇」、「忌引休暇」などの有給の特別休暇を不正に取得したうえ、正当な理由なく勤務を欠いた当該期間分の給与を不正に受給した。

2 駐車券の不正利用等事案に係る処分

(1) 被処分者

【当事者】	県土整備部	技能労務職員	(50歳代・男)	免職
【管理監督者】	県土整備部	課長級職員	(50歳代・男)	厳重注意

(2) 事案の概要

令和7年10月、自家用車1台分の駐車を目的として契約した山形市営駐車場の定期駐車券を使い、複数台の車を同時に駐車する不正を繰り返し、利用料金37,200円の支払いを免れる行為を行った。

また、本件不正行為について所属に対する所要の報告を怠ったほか、公務中における職務離脱、公用車の私的利用、民間事業者に対する自家用車の無償での洗車を長期間にわたり強要するなどの行為を行った。

3 処分年月日

令和8年2月10日

以上

今冬の雪による被害状況等について
(2月10日(火)10時00分まとめ)

I 積雪の状況

積雪深及び累年平均最大積雪深等(2/10 10時00分現在、単位:cm)

地点名	酒田	櫛引	狩川	新庄	向町	金山	肘折	尾花沢	大井沢	左沢	山形	長井	小国	米沢
積雪深 ^注	0	53	62	114	100	110	260	133	195	45	5	58	152	77
平年値 (2/10時点)	11	50	54	100	102	107	269	116	208	52	29	75	134	71
累年平均 最大積雪深 [※]	32	76	73	128	136	137	321	153	262	77	51	109	172	103

【参考:2/2現在】

積雪深	17	101	72	178	136	154	332	192	258	66	10	88	222	89
平年値 (2/2時点)	13	48	51	95	96	101	252	111	196	50	29	73	126	69

注 「肘折」観測点は、2月10日10時現在は欠測のため、9日24時現在の数値

※ 過去30年(1991~2020年)における各年の最大積雪深の平均値

II 被害状況(速報値)

1 人的被害

	人	発生市町村	(参考) 昨年2/9までの 被害件数
死者	5	東根市、新庄市、鶴岡市、大石田町、最上町	3
負傷者	64		70
重傷	39	米沢市12、鶴岡市4、尾花沢市3、新庄市3、大石田町3、南陽市2、小国町2、村山市、酒田市、東根市、河北町、大江町、金山町、大蔵村、戸沢村、高島町、飯豊町	45
軽傷	25	新庄市3、長井市3、庄内町3、米沢市2、酒田市2、飯豊町2、山形市、天童市、東根市、尾花沢市、南陽市、鶴岡市、真室川町、大蔵村、高島町、遊佐町	25
計	69		73

2 建物被害

	棟	発生市町村	(参考) 昨年2/9までの 被害件数
住家	2		1
一部 破損	2	尾花沢市2	
非住家	7		1
全壊	4	尾花沢市2、鶴岡市、大石田町	1
半壊	3	尾花沢市3	
計	9		2

3 学校等施設被害

施設種別	学校・施設名	被害概要
高等学校	県立新庄北高（新庄市）	・校舎屋根の破損、雨漏り
	県立新庄神室産業高（新庄市）	・体育館の窓ガラス破損 ・エアコン室外機の防雪屋根破損
	県立米沢東高（米沢市）	・体育館の窓ガラス破損
	県立置賜農業高（川西町）	・野菜土耕温室の窓ガラス破損
特別支援学校	県立新庄養護学校（新庄市）	・校舎の窓ガラス破損
	県立米沢養護学校（米沢市）	・体育館の窓ガラス破損
小学校	鮭川村立鮭川小	・屋内運動場1階ピロティ雪囲い破損
社会教育施設	神室少年自然の家（真室川町）	・屋根の破損

4 農林水産業（調査中）

被害種別	被害数量	被害額 (百万円)	内訳	被害発生地域
農作物等	0.6ha	1		
樹体	0.6ha	1	枝折れ(ぶどう・かき・りんご・ 日本なし・西洋なし)	鶴岡市
施設	40件	39		
パイプハウス等	31件	33	農業用ハウスの倒壊、被覆資 材の破損	新庄市、金山町、最上町、舟 形町、大蔵村、鮭川村、戸沢 村、川西町、小国町、鶴岡市
その他農業施設	7件	5	果樹棚倒壊、農機具の破損	舟形町、鶴岡市
畜産関係施設	2件	1	畜舎屋根・窓破損	舟形町、小国町
合計		40		10市町村

※被害額は百万円単位で四捨五入し表示しているため、合計と内訳が一致しない場合がある。

5 福祉関係施設

庄内地域の障がい福祉サービス事業所2カ所で、ガラスハウスのガラス破損、車いす用スロープの屋根の梁の折れ等を確認

6 その他施設

- ・もがみ北部商工会鮭川事務所の事務所壁の破損
- ・企業（製造業等）

建物の破損（窓ガラス・壁・屋根等）（8社） 2市1町1村

小売業・卸業	飲食業	製造業	建設業	サービス業・その他
2社	—	1社	—	5社

※「サービス業・その他」には観光立ち寄り施設を含む

- ・市町村スポーツ施設

新庄市 社会体育施設の屋根破損 2件

Ⅲ 県及び市町村の対応状況

1 県及び市町村の豪雪対策本部等の設置状況

【県】

(1) 豪雪災害対策本部

	設置日時	廃止
本庁	2/ 4 13 : 00	
村山総合支庁	2/ 4 18 : 00	
最上総合支庁	2/ 2 13 : 30	
置賜総合支庁	2/ 5 18 : 00	

(2) 豪雪対策連絡会議等

	設置日時	廃止
庄内総合支庁	2/ 4 16 : 30	

【市町村】

(1) 災害対策本部

市町村名	設置日時	廃止
小国町	1/23 10 : 30	

(2) 豪雪対策本部

市町村名	設置日時	廃止
尾花沢市	1/23 17 : 00	
大石田町	1/26 9 : 00	
新庄市	1/30 13 : 00	
金山町	2/ 2 9 : 00	
最上町	2/ 2 8 : 30	
舟形町	1/29 9 : 00	
真室川町	1/30 10 : 00	
大蔵村	2/ 2 9 : 00	
鮭川村	2/ 2 9 : 36	
戸沢村	2/ 2 15 : 30	
川西町	2/ 9 10 : 00	

(3) 連絡会議等

市町村名	設置日時	廃止
大江町	2/ 2 9 : 00	
村山市	2/ 2 15 : 00	
高畠町	1/ 9 13 : 00	
飯豊町	2/ 2 15 : 30	

2 災害救助法の適用状況

適用市町村	適用月日	被害の状況等	備考
新庄市 舟形町 鮭川村	2月4日	令和8年1月21日からの大雪により、これを放置すれば住家が倒壊するおそれがあり、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じており、継続的に救助を必要としている。	災害救助法施行令第1条第1項第4号適用
尾花沢市 大石田町 金山町 最上町 真室川町 大蔵村 戸沢村 小国町	2月5日		
計 11 市町村			

3 県民への注意喚起

山形県雪下ろし・落雪事故防止注意喚起情報

	発表日	地域
第1号	12月31日	庄内地域(新規)
第2号	1月8日	庄内地域(継続)
第3号	1月13日	置賜地域(新規)、庄内地域(継続)
第4号	1月21日	置賜地域(新規)
第5号	1月22日	最上・北村山地域(新規)、庄内地域(新規)、置賜地域(継続)
第6号	1月29日	最上・北村山地域(継続)、置賜地域(継続)、庄内地域(継続)
第7号	2月5日	最上・北村山地域(継続)、置賜地域(継続)、庄内地域(継続)

※ 令和4年度 22回 令和5年度 3回 令和6年度 14回

4 県の関係部局の対応

部局名	対応概要
産業労働部	<ul style="list-style-type: none"> 「大雪被害特別金融相談窓口」設置(2/5、商業振興・経営支援課内) 被害を受けた中小企業等への低利融資を行うため、商工業振興資金「経営安定資金第4号」における災害指定(2/5)
農林水産部	<ul style="list-style-type: none"> 「大雪に対応した技術対策」「早期天候情報」「気象情報」の関係機関への周知 農業情報サイト「やまがたアグリネット」での情報発信 YBCラジオ「農業一口メモ」による情報提供 「地域共同活動による除排雪作業(多面的機能支払交付金及び中山間地域等直接支払交付金における対応)」の周知、「積雪に伴う農業上の被害防止に係る農道除雪の推進」の通知 大雪の伴う工事等の全部又は一部の一時中止措置に係る通知
県土整備部	<ul style="list-style-type: none"> 国・市町村と連携した計画的な道路の除排雪 雪捨て場としての河川敷地の活用 雪崩の危険性の高い箇所等の安全点検 地域の除排雪のための発注工事等の一時中止
村山総合支庁	<ul style="list-style-type: none"> 尾花沢市、宮城県岩沼市の社会福祉協議会の有志27名(北村山総務課2名も参加)による尾花沢市正殿地区の独居高齢者宅4件の除雪ボランティア(2/7) 東北学院大学の学生34名による、尾花沢市・大石田町内の高齢者宅、施設などの除雪ボランティア(2/12予定)

以上